

写真展と講演会のご案内

<工学部 I B 情報館 IB015 講義室>

模擬原爆パンプキンとは？

3 / 13 (月) 10:00～18:00



「**原爆と人間**」 10:00～18:00



「**9 条を抱きしめて**」 12:05～13:00

3 / 14 (火) 10:00～18:00



「**原爆と人間**」 10:00～18:00



「**私の町にも“原爆”が落ちた～49 発の模
擬原爆パンプキン～**」 18:00～18:45

(被爆当時 16 歳の山田美美代 (2016 年没) さんの語りがあります)



「**原爆投下部隊**」 19:00～ 20:00

○講演 金子 力

金子さんのプロフィール：ピースあいち運営委員、「春日井の戦争を記録する会」運営委員

写真集「原爆投下部隊」の工藤洋三氏との共著者、当日会場で販売 ¥2800

今年は原爆投下から 72 年目を迎えますが、8 月 6 日以前に投下場所の選定、効果研究がなされ模擬爆弾パンプキンが全国 49 か所に落下され、模擬爆弾とはいえ通常爆薬が詰められており、この実験により 400 名以上が死亡した。名古屋大学に近い八事も被害を受けました。講演では実行した米軍の「原爆投下部隊」とはなにかについて話していただきます。



戦跡テニアン島にあるパンプキン爆弾模型「空のかげらブログ」より転載

写真展会場
IB015 講義室



主催：福島原発事故被災者支援市民の会 後援：名古屋大学職員組合